

【観光遺産産業化ファンド】 「世界と平泉株式会社」に対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）は、株式会社観光産業化投資基盤を無限責任組合員とする「観光遺産産業化ファンド（以下「本ファンド」という。）」にて、7月14日付で、世界と平泉株式会社（以下「当社」という。）への投資を実行するとともに、当社に対して専門家を取締役として派遣しましたことをお知らせいたします。

なお、今回の投資は、本ファンドの第5号案件となります。

当社は、東北初の世界文化遺産を有する岩手県平泉町において、観光・物産を軸とした経済活性化の実現に向け、平泉の魅力をより広く深く伝えることを目的として、本年設立されました。当社は地域商社の核として、平泉ブランド力を活用した新たな観光ビジネス・モデルを構築し、平泉らしい個性ある商品の創出や特別な体験の提供など、商品開発から販売までを一気通貫で行ってまいります。

また、中尊寺・毛越寺をはじめ平泉町や平泉観光協会、平泉商工会等とも有機的に連携し、官民一体となって平泉ブランドと地域産業の融合を図り、地域事業者の事業拡大支援を行うとともに、平泉ブランドの拡張及び観光付加価値額の増加に貢献してまいります。

本ファンドは、今後も地域活性化モデルを各地に展開するために、地域金融機関等に対して本ファンドで得た知見やノウハウの移転を図るとともに、あわせて観光関連産業の活性化においても機構の専門人材を活用したノウハウ移転を通じた支援を行ってまいります。

投資先の概要は以下のとおりです。

会社名	世界と平泉株式会社
所在地	岩手県西磐井郡平泉町
代表者	代表取締役 鷲谷 徹
事業内容	・地域の農林水産品、伝統技術等を活かした商品の企画、開発、販売及び輸出入を行う地域商社事業 ・知的財産権を活用した商品の企画、開発、販売及び輸出入事業 ・まちづくり等に係る調査、計画、人材育成・養成

【参考資料】



天台宗の東北大本山・中尊寺は、金色堂(左画像)はじめ 3000 余点の国宝・重要文化財を伝える東日本随一の平安仏教美術の宝庫。



毛越寺の庭園は、世界遺産『平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—』に構成される日本庭園で、平安時代末期に作庭された浄土式庭園の代表作。



今年は、平成 23 年 6 月 29 日に平泉が世界文化遺産へ登録されてから 10 年の節目の年であり、「価値と理念の普及」「保存・管理、学術研究」「観光による地域振興」の 3 つをテーマに 10 周年イベントを開催中。

【観光遺産産業化ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/36.html>

機構ホームページをご参照ください。

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構 <http://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590